体育・スポーツ教育強化プログラム（SHEEP)2025

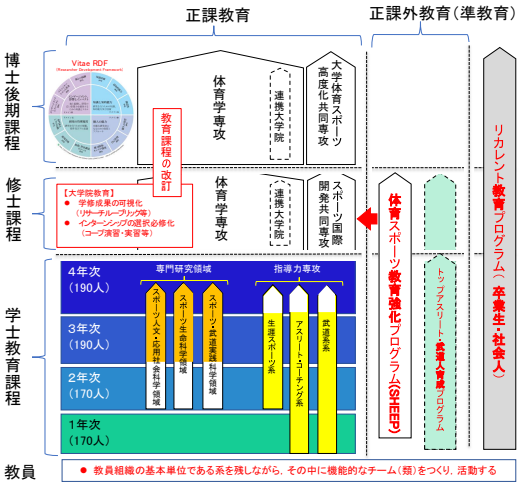
プロジェクト代表者：研究科教務委員会委員長

◆本事業の目的と概要

本事業ではスポーツ等の国内・国際的な優れた体育・スポーツ人やスポーツとDX技術に精通した人材（スポーツDX人材）の養成を念頭に，学部入学から大学院修士課程までの6年間を通じ，正課教育を補足する「準教育（準正課活動）」としての教育プログラムを検討するために，優秀かつ積極的な学生に対して，体育・スポーツ教育強化プログラム（SHEEP：Sports and Health Education Enhancement Program）を運用するものである．

なお，本プログラムに参加を希望する学生は，原則，本学の大学院への進学を前提とすることとする．

（注）本取り組みは，競技力向上分野における高い競技力を有する学生への支援と同じように，教育分野の優れた学生へのインセンティブな支援の仕組みの構築と考える．



◆令和7年度の活動内容

活動は表1のように進められた．令和7年度の参加者は，7名（1年生：2名，2年生：1名，3年生：2名，4年生：2名）であった．

表1：令和7年度の活動内容

日付	内容
2025/4/1	SHEEP活動開始（令和6年度からの継続者）
2025/4/1～4/30	SHEEP学生募集（新規2年生以上）
2025/4/1～5/30	SHEEP学生募集（新規1年生以上）
2025/4/25～5/30	チューター募集
2025/5/10	TOIEC-IP試験（1名受験）
2025/5/26～5/28	SHEEP面接（新規2年生以上）
2025/6/10	SHEEP活動開始（新規2年生以上）
2025/6/23	SHEEP面接（新規1年生）
2025/7/14	SHEEP活動開始（新規1年生）
2025/7/30	学生ミーティング
2025/11/22	TOIEC-IP試験（2名受験）
2026/1/19	SHEEPセミナー（株式会社横浜DeNAベイスターズ　バイオメカニクスアナリスト）
2026/1/31	TOIEC-IP試験（4名受験）
2026/2/3	SHEEPセミナー（山口大学国際総合科学部　教授）
2026/2/15	学会発表（1名：日本スポーツ産業学会　第13回冬季学術集会）
2026/2/24	SHEEPセミナー（東洋大学健康スポーツ科学部　准教授）
2026/2/1	TOIEC-IP試験（4名受験）
2026/3/15	TOIEC公開試験（3名受験）
2026/3/6～3/10	SHEEP活動報告会

◆令和7年度のSHEEP学生への支援・学修内容

①研究費の支給：所属学生への研究費として，一律2万円を支給した．学生は，研究のための教材購入，学会参加費及び旅費，実地調査，研究機材の購入などに充てた．

②オンライン研修支援の実施：株式会社ベネッセコーポレーションのオンライン研修システム(Udemy Business)を用いて，学生がオンライン動画学習を行える環境を整えた．

③SHEEPセミナーの実施：学生が企画・運営を行い，外部講師を招聘し，セミナーを実施した．
（講師は活動の成果②を参照）

④TOEICテストの受験：TOEIC試験について2回分受験料の全額補助及びTOEIC教材の無償配布を行った．

◆活動の成果①：TOEIC テストの受験

本プログラムの成果として，TOEIC IPテストを7名の学生が受験した．国際交流センターの国重教授の学修支援も受けながら自学修を進め，SHEEP参加前と比べてスコアがアップした．

TOEIC点数の変化の例(抜粋)

氏名	学修前	学修後	変化
Aさん	280点	420点	140点アップ
Bさん	480点	550点	70点アップ

◆活動の成果②：進路及び研究等の状況

（1）4年生（2名）の進路

・大学院進学：2名

鹿屋体育大学大学院：2名（体育学専攻1名、スポーツ国際開発学共同専攻1名）

（2）研究状況

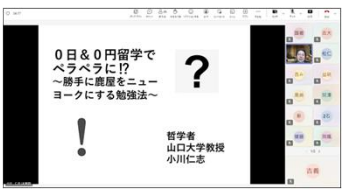
・研究費を活用し，1名の学生が学会等に参加したほか、実地調査やアプリ開発などを行った．

・1年生の1名が日本スポーツ産業学会　第13回冬季学術集会で口頭発表を行った．

（3）SHEEPセミナーの開催（学生主催）

日付	分野	講師
2026/2/3	語学学習	山口大学国際総合科学部 教授
2026/2/24	バイオメカニクス	東洋大学健康スポーツ科学部 准教授





SHEEPセミナーの様子

◆今後の事業の展望

令和7年度以降においても，正規の授業科目や教育プログラムを維持しつつ，正課外の時間に開設するセミナーや課題等によりプログラムを展開していく予定である．

また，1年生からの参画が早期に可能となるように，広報・選抜を行う．